

# ファミリーミーティングの先駆者。 家族を啓蒙し絆を深めるプログラムで 200年続く企業づくりを支援する

欧米では一般的なファミリーミーティングだが、日本ではまだ根づいていない。ネクサスパートナーズは、きめ細かな対応・運営で顧客からの高い評価を得る。



株式会社ネクサスパートナーズ  
税理士法人ネクサス  
代表取締役社長・税理士  
角田祥子

## 家族の理解・協力を抜きに 永続する企業はつくりえない

「当社の特長は、ファミリーミーティング（以下、FM）に力を入れていくことです。その手伝いをすることで、お客様の会社を『200年続く企業』にすることが私たちの役目。手掛けたFMは、すでに2桁を超えました」

そう語るネクサスパートナーズの角田祥子社長（税理士法人ネクサス代表社員）は、事業承継を親から子への1世代だけのものではなく、より広い世代間でとらえる。FMとは聞き慣れない言葉かもしれないが、欧米では一般的な取り組みだ。子供を含む一族が定期

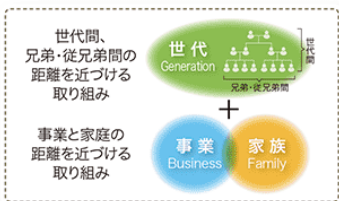
的に集まるイベントを中心としたプログラムのことで、欧米の同族企業の多くは実施しているといわれる。集まりを通じて、経営陣への理解を進めると同時に、ファミリーの結束を図っているのだ。

一方、日本ではFMはほとんど根づいていない。その開催を支援する組織が少ない実情もある。

しかし、かつての日本ではFMと同様の仕組みが、日常に存在していた。大家族主義であったため、家の意識が強く、経営理念や家訓などが伝わりやすかったのである。ところが今、それらの多くが失われてしまった。

「だからこそFMが重要になるんです」と専務の松岡永能氏（税理士法人ネクサス代表社員）は語る。

## ファミリーミーティングの 取り組み



II

## ファミリーミーティング



同社は、医療分野における税務・経営サポートでは知られた存在である。加えて、相続税対策および事業承継にかかわる業務にも当初から力を入れており、節税などのテクニックの面でも大きな強

みを持つている。しかし、それだけでは企業の永続化には不十分と考えた。「例えば、経営承継円滑化法によって、後継者への集中がやりやすくなりましたが、『長男だけが得

をして』という誤った意識を持たれる場面や、事業承継を通して家族の想いがバラバラになってしまうことは少なくありません。そういうケースを見るにつけ、相続対策の前にやるべきことがあるのではないかと考え、FMの研究をスタート。試行錯誤しながらノウハウを溜めていったのです」（松岡専務）

## 会社の歴史や創業者の苦勞が 分かると感謝の気持ちが膨らむ

FMの開催には入念な準備が必要だ。あるケースで、現社長は3代目で、2代目も健在だった。2人へのヒアリングはもちろん、創業者の人生や会社はどのような歴史をたどってきたのか、どんな苦勞があったのを調べた。創業者や

2代目が書いたものや写真なども集めて編集。また、6世代にわたる家系図も作成した。創業者や家族の苦勞や歴史が分かると感謝の気持ちが膨らみ、家族への想い、会社の想いも大きくなるからだ。実際にファミリーが集まる場合も、単なる顔合わせでは終わらない。先のケースだとメンバーは20人で、3代目の兄弟姉妹、彼らの子供たちも含まれる。中には海外で育ち、ほとんど日本にいない子供もいた。そこで、生まれも環境も年齢もバラバラ。家族の集まりだからこそ、「リラックスした雰囲気でお互いを知る、場づくり」には特に工夫している。松岡専務と言う。

実際のミーティングの中身は多様だが、例えば先代が会社の歴史や家訓を語り、現社長や役員が会社の将来を語る。ネクサスも会社を守るファミリーのあり方を語り、次世代はそれぞれが自分のことを発表する場となる。それらの取り組みを経て家族の事業に対する理解が深まり、やがてファミリー共通の価値

観や絆が芽生え始める。準備期間は約2年。同社では同族会の発足、家訓・家法制定のお手伝いも行っ。ここまで丁寧に運営ができるのは、日本では数少ない、といつて間違いないだろう。

## 家族の集まりで芽生える 「会社は預り物」の意識

「こうした集まりを持つことで、家族全員に、『会社は預り物』という意識が芽生えてきます。そうすると、簡単には『争族』は起こりません。むしろ、家族は互いに心強い存在に変わり、ファミリーのつながりが企業承継の礎になるんです」と角田社長は語る。

また、FMは後継者や配偶者の教育、家族の啓蒙の機会にもなる。後継者の母親にとっては子供の教育を見直すきっかけにもなり、経営に直接かかわらない家族も、自分たちができることで会社を盛り立てようとする。子供たちからは「会社は何のためにあるのか、など考える機会になりました」という声までも寄せられるようになった。



株式会社ネクサスパートナーズ  
税理士法人ネクサス  
専務取締役・税理士  
松岡永能

ファミリー共通の価値

ネクサスパートナーズの「ネク

サス」は「Next（次世代）」と「Success（継承と創造）」に由来する。また、同社の理念は「未来への礎」である。同社がFMに取り組むことは、社名に込めた思いや理念を実現しているということであろう。

角田社長は言う。

「確かに手間暇がかかり苦勞も多いのですが、FMは単なる事業承継のツールとしての取り組みに終わるものではありません。こうした取り組みを通じて、ぜひ、企業を将来世代に、という思いを持った経営者の方々と、共にFMを創り上げ、FMを日本の文化として根づかせていきたいと考えます」

お問い合わせ先

株式会社ネクサスパートナーズ  
税理士法人ネクサス  
http://next-success.jp/  
TEL. 06-6345-2935  
FAX. 06-6345-2936

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-1-3-2900  
大阪駅前第3ビル29階